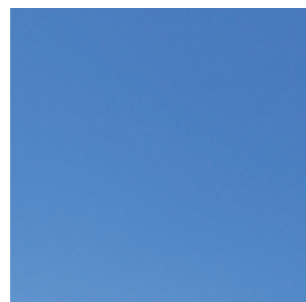


# 第15期 ● 株主通信

平成23年6月1日 ▶ 平成24年5月31日

あなたを  
幸せに  
したい



## 株主の皆様へ

ドラッグストア・調剤薬局・有料老人ホーム・デイサービス事業を通して、地域社会に貢献する「総合ヘルスケアサポート企業」を目指してまいります。

### 第15期（平成24年5月期）連結決算のポイント

- POINT 1** → 売上高は169,790百万円（前期比9.6%増）、営業利益は9,124百万円（同8.1%増）、経常利益は9,441百万円（同8.0%増）、当期純利益は4,824百万円（同6.3%増）と増収増益を達成。
- POINT 2** → ドラッグストア28店舗・調剤専門薬局5店舗・併設調剤薬局8店舗を新規出店。期末店舗数は、ドラッグストア354店舗、調剤薬局61店舗（ドラッグストア併設39店舗含む）に。
- POINT 3** → 機能訓練型デイサービスセンター14施設（うちドラッグストアへの併設4施設）を開設し、計24施設体制を構築。

株主の皆様には、平素よりご支援を賜り厚く御礼申し上げます。このたび平成24年8月24日付で代表取締役社長に就任いたしました廣瀬泰三でございます。

当期の国内経済は、東日本大震災の影響から回復が進みつつある一方、雇用環境の厳しさなどから、消費全体ではデフレ状態から脱却できず低迷したままとなっております。ドラッグストア業界におきましても、消費マインドの低下や他業種からの参入など、依然として厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは「セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する」企業を目指し、店舗・施設の新設やサービス向上のための施策に継続的に取り組んでまいりました。

具体的には、ドラッグストア事業では28店舗の新規出店の一方で品揃え刷新や店頭配布チラシの内容見直し等の売上・客数アップへ向けた施策を集中展開し、調剤薬局事業では処方箋応需枚数の増加へ向けて過去最多となる13店舗（ドラッグストア併設8店舗含む）を出店いたしました。また有料老人ホーム・デイサービス事業では、介護報酬の改訂等に対応した価格体系の見直しや、機能訓練型デイサービスセンターの多店舗化を進めてまいりました。これらの結果、当期はグループトータルとして増収増益を達成することができました。

次期に向けては、事業統合の動きなどドラッグストア業界は一層厳しい環境が続くと予想されます。このような中で当社グループは、地域社会に貢献する「総合ヘルスケアサポート企業」として、引き続き出店等による業容の拡大を継続するとともに、各事業のサービス改善や新たなサービスへの挑戦等、更なる発展に向けて全力で取り組む所存でございます。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年8月



代表取締役社長  
ひろせ たいぞう  
廣瀬 泰三

### 平成25年5月期（次期）計画のポイント

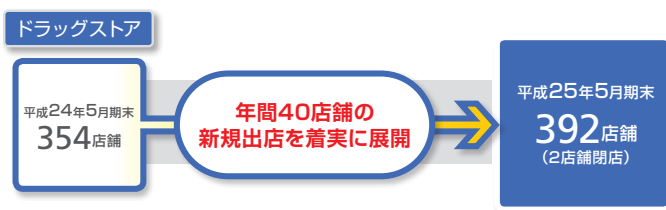
- POINT 1** → 出店エリアの拡大並びにドミナントエリアの一層の深耕へ向け、ドラッグストア・調剤薬局の出店スピードを加速化。
- POINT 2** → 訪問服薬指導の連携施設数を拡大し、調剤薬局事業の競争力を強化・収益性を向上。機能訓練型デイサービスも新規開設を進めるとともに、既存施設の営業力強化により収益性を向上。
- POINT 3** → 売上高183,403百万円（前期比8.0%増）、営業利益9,725百万円（同6.6%増）、経常利益10,005百万円（同6.0%増）、当期純利益5,572百万円（同15.5%増）を計画。

# 成長戦略

## ドラッグストア事業

「地域に密着したドラッグストア」づくりを継続推進するため、年間40店舗の新規出店と既存店強化をすすめます。

神奈川県・東京都・静岡県に重点を置きながら、年間40店舗の出店を計画し、「地域に密着したドラッグストア」として一層強固なドミナントエリアを構築してまいります。具体的には、基本タイプである約200坪の「郊外型」に加え350坪超の郊外大型店や、買物不便地域に向けた100坪クラスの「都心型店舗」の開発にも注力し、出店立地の多様化を図ってまいります。また、野菜・デザート・惣菜などの新規商品カテゴリーの導入・拡充や、ニーズに合わせた棚替・改装の実施等による既存店強化を図り、年率8～10%の売上成長を目指します。



港区芝大門店

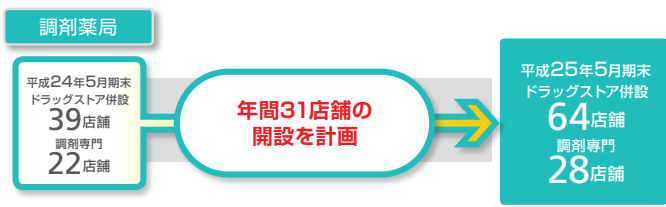


焼津小土店

## 調剤薬局事業

年間31店舗の開設と介護施設への訪問服薬指導の拡大を通じ、地域医療と介護のコラボレーションに努めていきます。

出店に関してはドラッグストアへの併設を中心に、自社による医療モールの開発も含め、年間31店舗の出店を計画しています。また超高齢社会を迎え、外部医療機関・介護施設等との連携による訪問服薬指導について連携先の開拓をさらに進めてまいります。



介護施設での訪問服薬指導



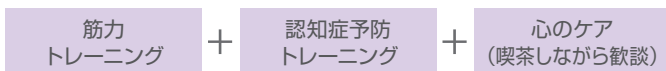
町田金森薬局

## 有料老人ホーム・デイサービス事業

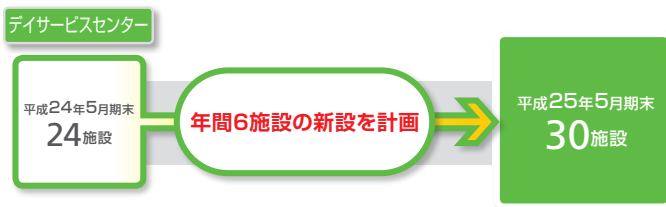
超高齢社会の到来を受け、地域の総合的ヘルスケア拠点づくりを推進していきます。

介護付有料老人ホームでは、法改正等の環境変化に対応し、入居一時金の見直しなど、価格体系の弾力化やサービスレベルの向上を図っていきます。また機能訓練型デイサービスセンターについては、機能訓練に太極拳を取り入れるなどのトレーニングメニュー充実や既存施設の稼働率向上等により収益力の改善を図るとともに、新規施設開設により30施設体制への拡大を目指します。

### ○ 機能訓練型デイサービスの内容



※自宅から施設までの送迎付き

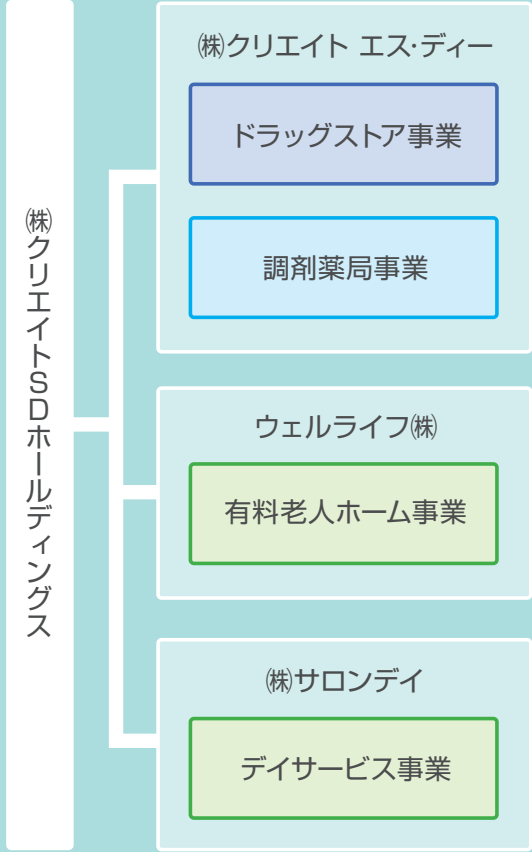


サロンデイ施設での歩行訓練

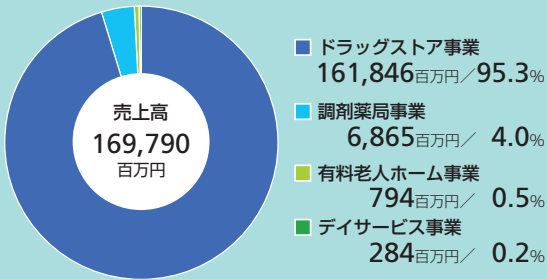


サロンデイ国分寺

事業体系



セグメント別売上高構成比



ドラッグストア事業

事業紹介

専門性と利便性を兼ね備えたドラッグストア

ヘルス&ビューティケア分野を中心に、食品から日用雑貨に至る豊富なアイテムを揃えた「スーパードラッグストア」のパイオニアとして「薬クリエイト」を運営しています。平成24年5月末現在、関東地方および静岡県に354店舗を展開し、薬剤師・登録販売者を中心として、地域のお客様一人ひとりの健康と美をサポートすべくご来店をお待ちしています。ポイントサービスのほか、重たいお買上商品を駐車場までお運びする「キャリーサービス」や、店舗で取扱いのない商品のお取り寄せも積極的に行なっています。

調剤薬局事業

事業紹介

かかりつけ医と連携した地域の調剤薬局

ドラッグストア併設型やクリニックモール内テナントなど、地域の医療ニーズに合わせた店舗を出店。平成24年5月末現在、調剤専門薬局22店舗、ドラッグストア併設型調剤薬局39店舗を展開しています。医療機関から在宅医療までを繋ぐ地域医療連携が重視される中、調剤薬局が地域医療に果たすべき役割は大きくなっています。同事業では、かかりつけ薬局として地域の皆様の利便性向上に努めるほか、老人介護施設等での訪問服薬指導も積極的に行なっています。

有料老人ホーム・デイサービス事業

事業紹介

介護付有料老人ホーム&機能訓練型デイサービスセンター

健康管理・食事・介護等のサービスを備えた有料老人ホーム「ウェルハイム」を東京都内2ヶ所で運営しています。また高齢者の方の健康と、介護予防、自立支援を追求したビジネスモデルとして機能訓練型デイサービスセンター「サロンデイ」を24施設（平成24年5月末現在）展開しています。さらに、介護プランなどを作成する介護支援センターを横浜市旭区に開設し、今後デイサービスセンターとの連携を図ってまいります。

〈クリエイトおうちショップ〉開始

超高齢社会を迎え、店舗にご来店いただけないお客様へのサービス提供手段として、電話・FAX・インターネットからのご注文に基づく宅配サービスを、横浜市青葉区等の一部地域を対象として試験的に開始いたしました。また店舗でお買上げの商品を当日または翌日お届けするサービスも一部店舗で実施しています。検証を重ねながら、対象エリア拡大を今後検討してまいります。〈(株)クリエイトエス・ディー〉



## クリエイトSDグループ店舗網

(平成24年5月31日現在)



小田原荻窪店 (デイサービスセンター併設)



横浜六角橋店



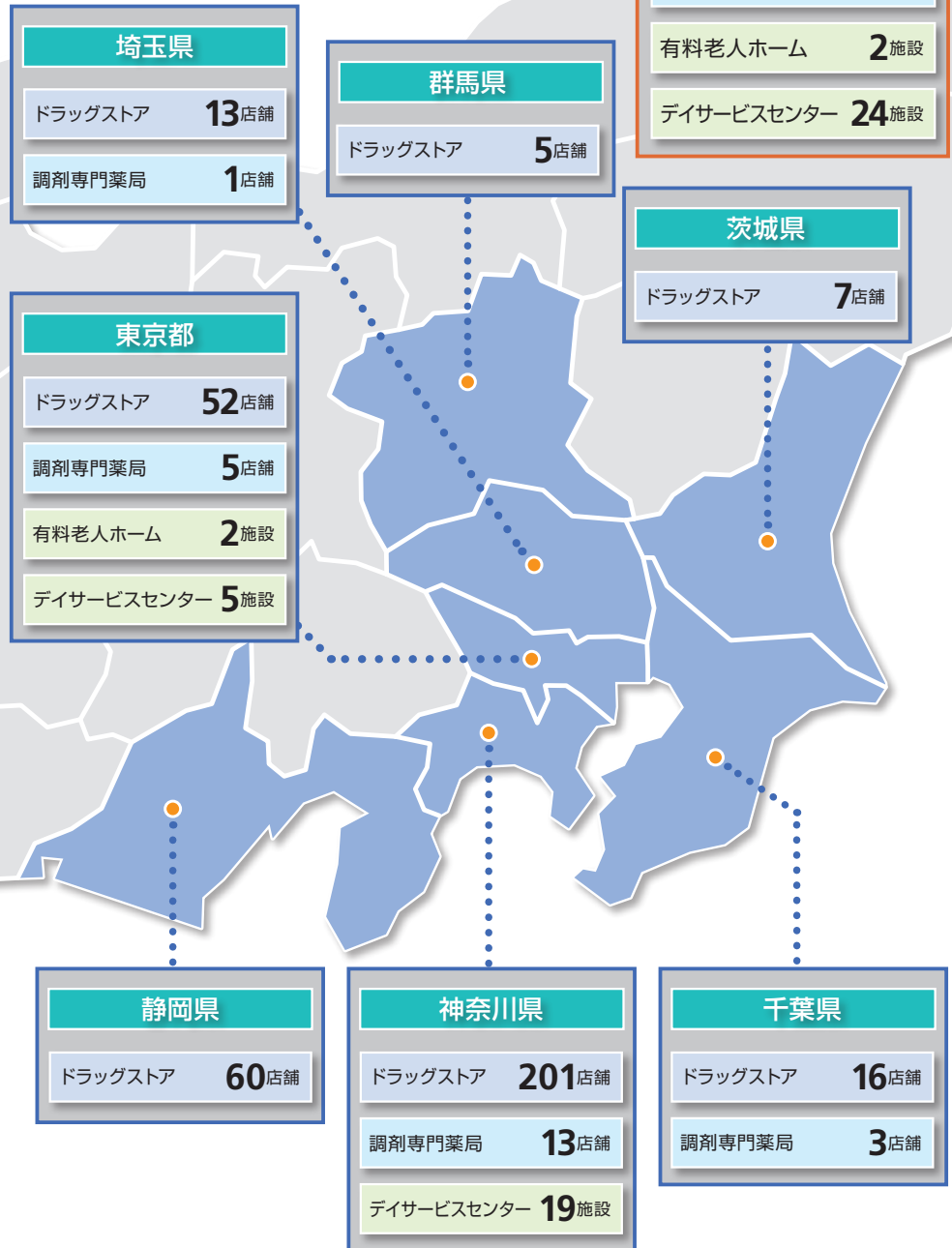
沼津東椎路店 (調剤薬局併設)



ウェルハイム八王子でのレクリエーション



サロンデイ施設でのマシントレーニング



## 「薬CREATE」ポイントカードの刷新

従来の磁気カード式ポイントカードからバーコード式ポイントカードへの切り替えを本年3月から順次進め、8月上旬で全店切り替えを完了いたしました。これによりレジで従来よりスムーズにお会計が可能になるほか、パソコン・携帯電話から「マイページ登録」していただくことにより、お買上げ金額の履歴等をご確認いただけるなど、より一層便利になります。旧ポイントカードをお持ちのお客様は是非お早めにご来店をお待ちしております。〈㈱クリエイトエス・ディー〉



新ポイントカード・表面



新ポイントカード・裏面



旧ポイントカード

連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成24年5月31日現在	平成23年5月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	39,770	36,559
固定資産	28,260	26,067
有形固定資産	12,198	11,221
無形固定資産	316	203
投資その他の資産	15,745	14,641
<b>資産合計</b>	<b>68,030</b>	<b>62,626</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	30,079	27,169
固定負債	2,050	2,934
<b>負債合計</b>	<b>32,129</b>	<b>30,104</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	35,895	32,518
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	33,960	30,584
その他の包括利益累計額	5	2
其他有価証券評価差額金	5	2
<b>純資産合計</b>	<b>35,900</b>	<b>32,521</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>68,030</b>	<b>62,626</b>

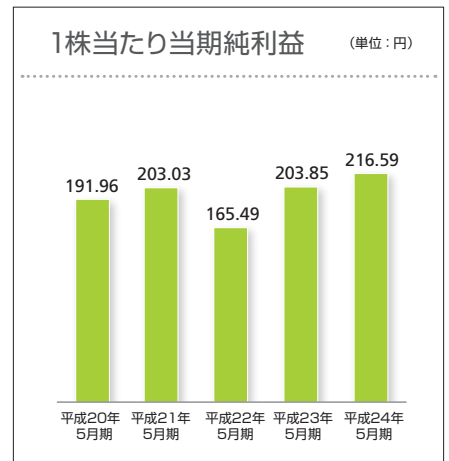
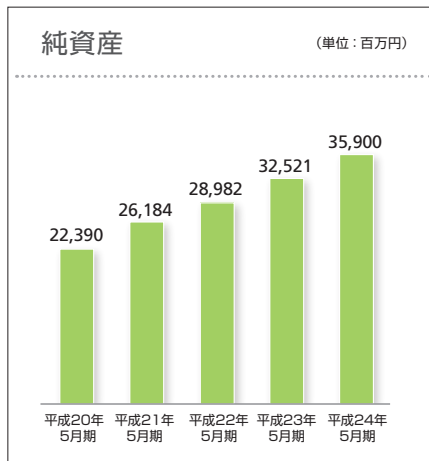
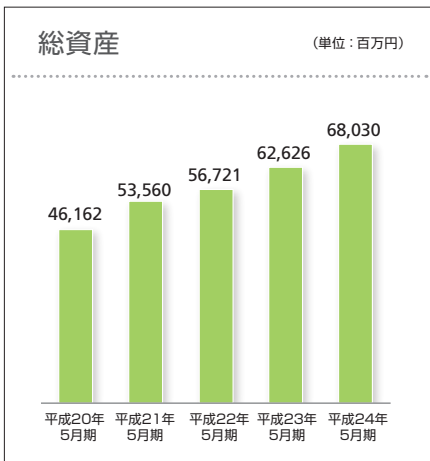
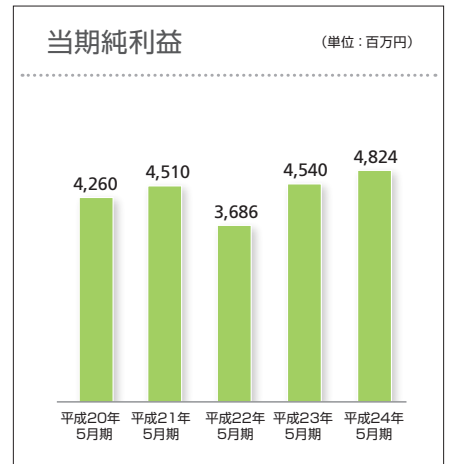
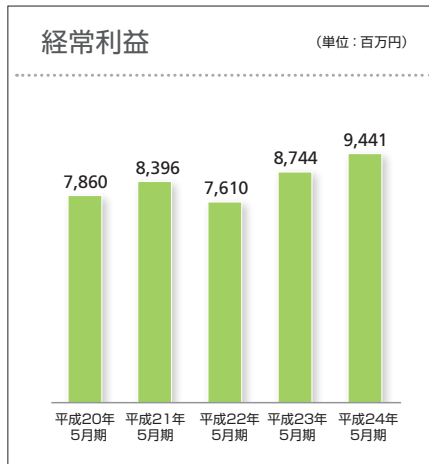
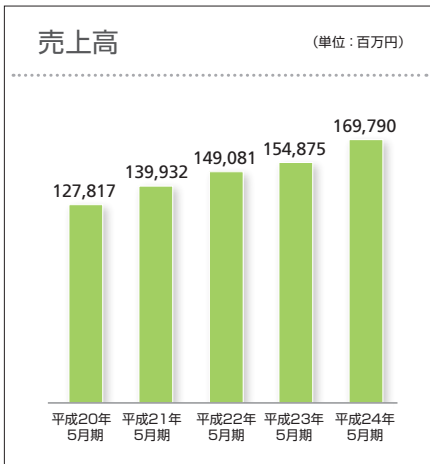
注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	平成23年6月1日から平成24年5月31日まで	平成22年6月1日から平成23年5月31日まで
売上高	169,790	154,875
売上原価	124,666	113,248
売上総利益	45,123	41,627
販売費及び一般管理費	35,999	33,184
営業利益	9,124	8,442
営業外収益	326	314
営業外費用	9	12
経常利益	9,441	8,744
特別利益	26	30
特別損失	302	756
税金等調整前当期純利益	9,165	8,018
法人税等	4,340	3,478
少数株主損益調整前当期純利益	4,824	4,540
当期純利益	4,824	4,540

注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



※平成20年5月期財務データにつきましては、(株)クリエイトエス・ディー単体の決算数値となります。

# 株主情報

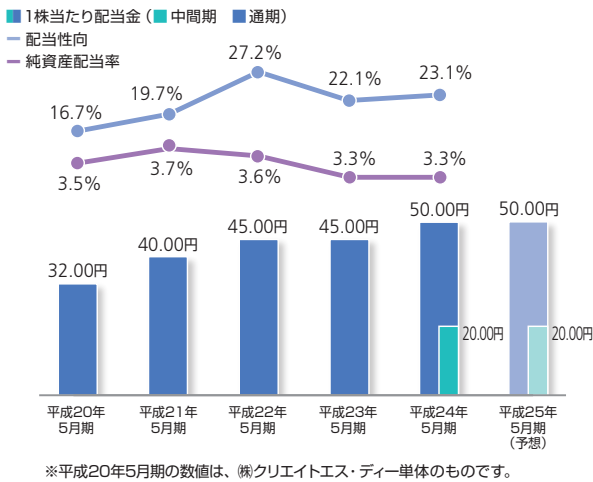
## 配当政策

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つと認識し、あわせて財務体質の強化と今後の事業展開に備えるために内部留保の充実を図ることを基本としております。具体的な利益還元策として、株主の皆様からお預かりしている資金に対する還元という観点及び業績を反映しつつ安定的に配当するという考えのもとに、連結純資産配当率を尺度とし、当面は同比率3%を目処に配当を実施したいと考えております。

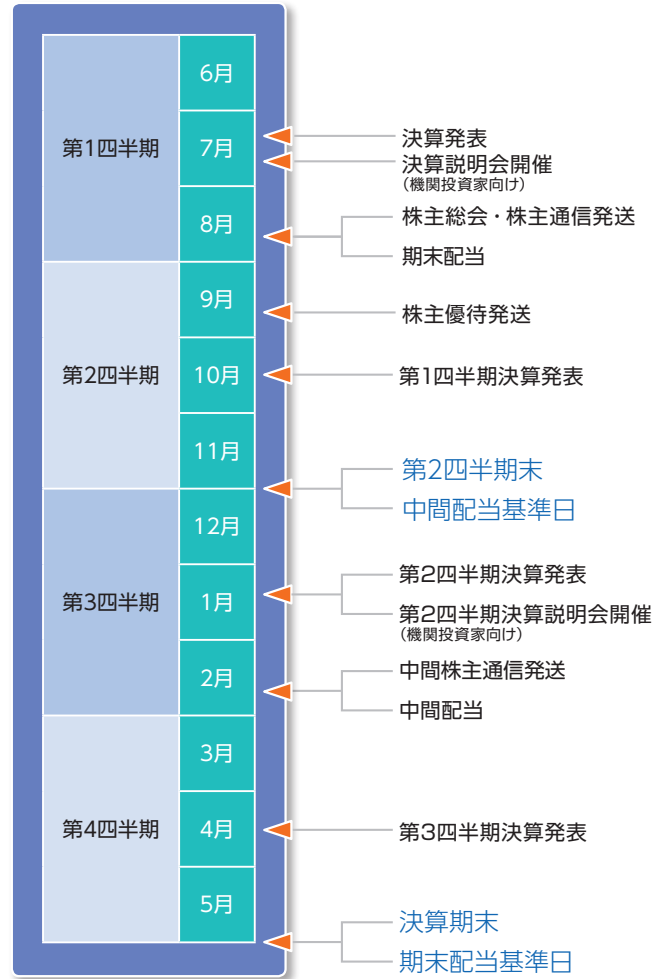
当期におきましては、上記配当方針に従い平成24年8月24日開催の定時株主総会において、当期末現在の株主1株当たり普通配当30円（中間配当20円と合わせ年間50円）とすることを決議しました。

また、次期の配当につきましては、中間配当20円、期末配当30円の1株当たり年間50円を予定しております。

### 1株当たり配当金／配当性向／純資産配当率



## IRカレンダー



## 株主優待制度

### 制度概要

毎年5月31日現在の株主様に対し、「株主様お買物優待券」を右記の基準により贈呈します。**〈9月下旬お届け予定〉**

### ご利用方法

株式会社クリエイティブエス・ディーの店舗における券面額以上(税込)のお買上時にご利用ください。お釣りはお出しできません。また調剤薬局でのご利用はできません。

### ご利用可能期間

お買物優待券は発効日より**1年間有効**です。  
今回お届け予定のお買物優待券は、平成25年9月末日までご利用可能です。

※招集通知と同封で株主様にお送りした「希望変更ハガキ」によりカタログギフトをご希望の旨お知らせいただいた株主様には、「お買物優待券」に代えて当社指定のカタログギフトを贈呈します。

### お買物優待券贈呈基準

100株以上 500株未満の 株主様	<b>4,000円相当の お買物優待券</b> (500円券8枚)
500株以上 1,000株未満の 株主様	<b>8,000円相当の お買物優待券</b> (500円券16枚)
1,000株以上の 株主様	<b>12,000円相当の お買物優待券</b> (500円券24枚)



## 会社概要・株式情報

## 会社概要 (平成24年5月31日現在)

商号 株式会社クリエイトSDホールディングス  
 本社所在地 神奈川県横浜市青葉区荏田西2-3-2  
 設立年月日 平成10年4月13日  
 資本金 10億円  
 従業員数(連結) 2,142名 (パートナー・アルバイトを除く)  
 事業内容 グループ会社の管理と経営指導

## 役員 (平成24年8月24日現在)

代表取締役会長 山本 久雄  
 代表取締役社長 廣瀬 泰三  
 常務取締役 山本 いつ子  
 取締役相談役 若尾 鐵志郎  
 取締役 齊藤 幸  
 取締役 中浦 茂人  
 取締役 高木 均  
 取締役 笠川 薫朗  
 常勤監査役 江口 温  
 常勤監査役 馬庭 修一  
 監査役 原 幸雄  
 監査役 小林 正

## 株式の状況 (平成24年5月31日現在)

発行可能株式総数 88,000,000株  
 発行済株式の総数 22,273,114株  
 株主数 9,265名

## 大株主 (上位10名) (平成24年5月31日現在)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
山本洋平	6,178,224	27.73
山本久雄	4,665,355	20.94
合同会社ACAアセット	2,228,000	10.00
ビービーエイチフォーフィデリティ ロープライズドストックファンド (プリンシパルオールセクターサポート フォリオ)	2,068,600	9.28
山本いつ子	1,045,355	4.69
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	844,800	3.79
クリエイトエス・ディー従業員持株会	468,100	2.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	282,300	1.26
野村證券株式会社	129,705	0.58
株式会社Paltac	122,000	0.54

## 株主メモ

事業年度 6月1日から翌年5月31日まで  
 定時株主総会 8月  
 配当金受領 期末 5月31日  
 株主確定日 中間11月30日  
 その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定めます。  
 公告の方法 当社ホームページにおける電子公告  
 (http://www.createsdhd.co.jp/ir/index.html)  
 ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関 〒100-8212  
 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
 同連絡先 〒137-8081  
 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
 0120-232-711 (フリーダイヤル)  
 自動音声応答サービス0120-244-479 (フリーダイヤル)にて住所変更、配当金振込指定、変更に必要な各用紙および株式の相続手続依頼書のご請求を24時間承っております。  
 上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部 (証券コード 3148)

## お知らせ

## 1. ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関 (証券会社等) で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人 (三菱UFJ 信託銀行) ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ 信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関 (三菱UFJ 信託銀行) にお問い合わせください。なお、三菱UFJ 信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ 信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 2. 配当金計算書について

配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になられる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。